

建築デザイナーの皆さまへ

AI Workflow Guide.

Veras AI と Enscape で、
デザインワークフローをレベルアッ
プ。



✦ Prompt

AI を活用したデザインの旅へようこそ！

本ガイドでは、Enscape の中で AI を活用して**クリエイティブなプロセスを加速させる**方法を、初期のアイデア出しからプレゼンテーションまで順を追って解説します。ぜひご自身で試してみてください。



アイデア出し

シンプルなモデルからデザインの方向性を生成し、さまざまな見え方やムードを即座に試せます。



反復検討

建物の形状やプロポーションを素早く検討し、異なる敷地や環境でのデザインを可視化できます。



デザイン開発

マテリアルや仕上げを素早く検証しながら、昼光と人工照明の効果を検討できます。



ビジュアライゼーション

人物、植栽、詳細なアセットを加えた複数のビジュアル案を作成し、比較検討できます。



プレゼンテーション

プレゼンテーションやクライアント提案のための、魅力的なアニメーションを作成できます。



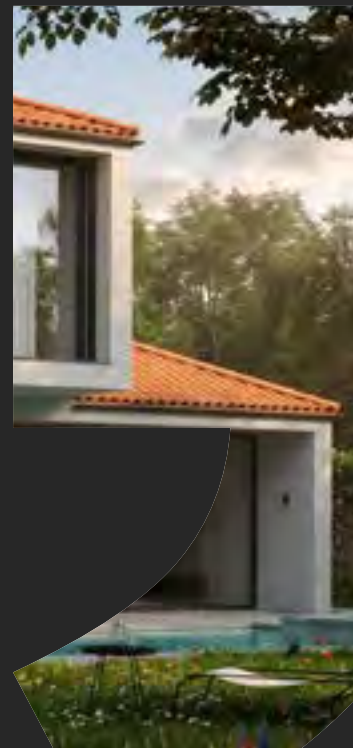
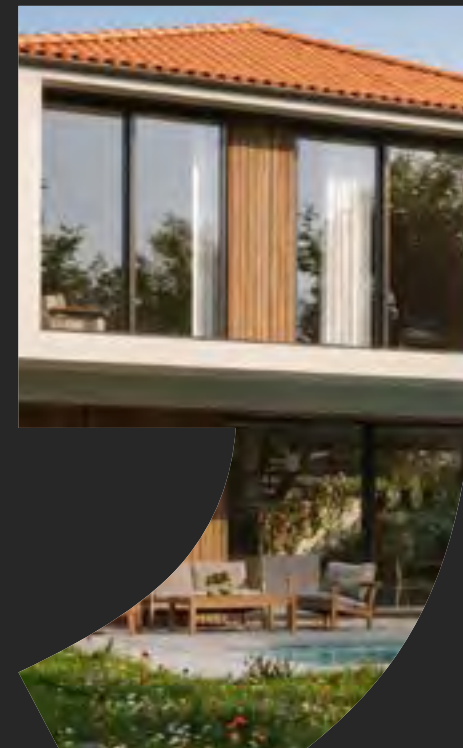
ポスト編集

レンダリングを仕上げ、ポートフォリオ品質の成果物に高めます。

AIにより、チームの初期段階におけるデザイン検討時間が最大 70% 短縮されています。

手作業のモデリングとレンダリングに1週間かかっていた検討が、いまでは半日で行えます。

How AI is reshaping Architectural Design
& Visualization in 2026 Report



AIでデザインワークフローを加速させる道のり

進捗をチェックしよう



1. はじめに

たった3秒で完了

2. 初期段階のアイデア出しと反復

とにかくスピードが命。

詳細なモデリングに踏み込む前に、幅広い可能性を探れます。

a. デザイン案を生成して磨き込む

さまざまなマッシング、ファサード処理、マテリアルパレットを検討できます。

b. ファサードとマテリアルの選択肢を試す

建物外観のさまざまなマテリアルの組み合わせを可視化します。

3. デザイン開発とプレゼンテーション

選んだデザインを磨き込み、意図を明快かつ魅力的に伝えるビジュアルを作成します。

a. スタイライズされたビューを作成する

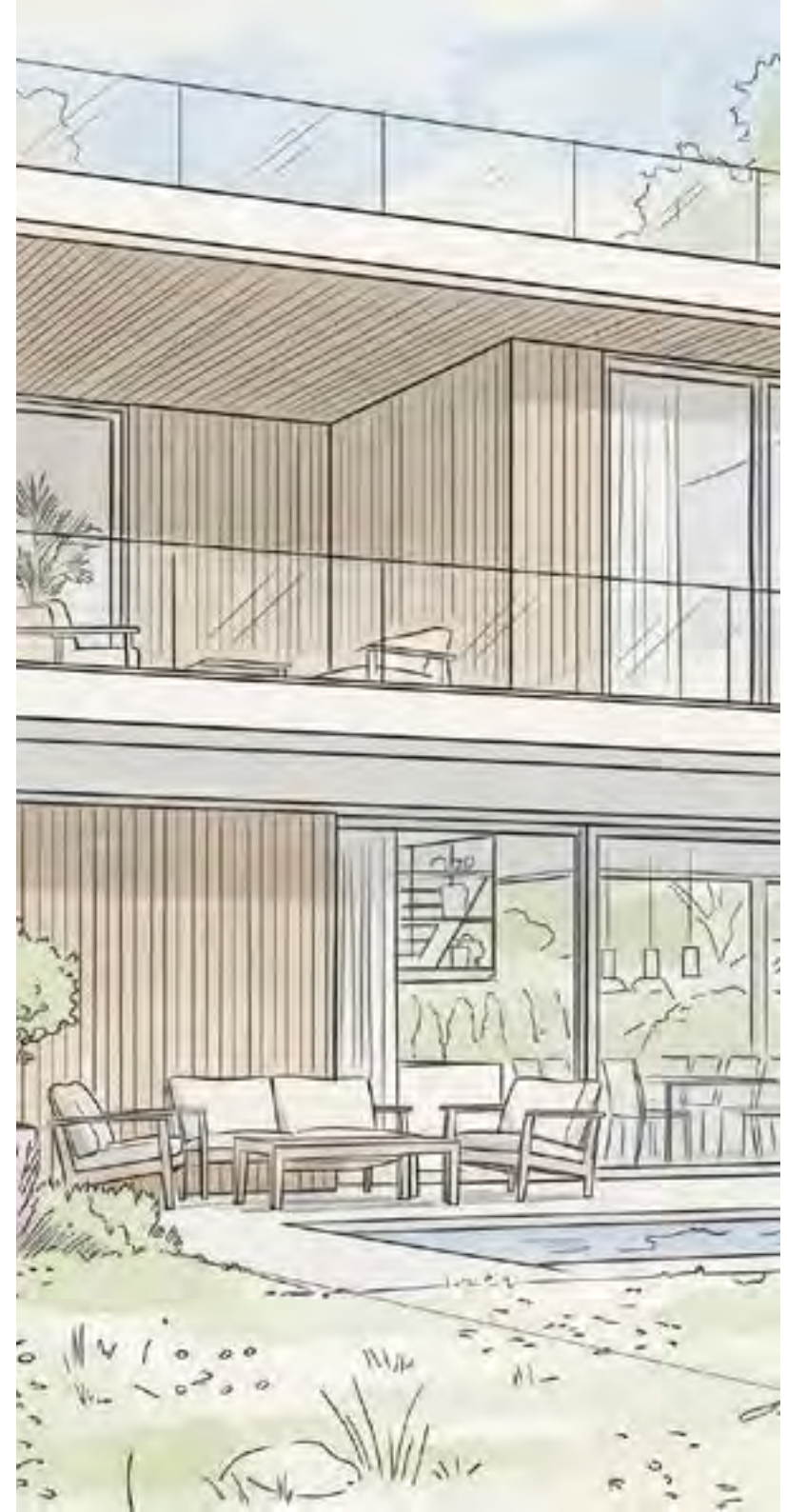
クライアントへのプレゼンテーション、コンペのボード、社内レビューに最適な、美しくアーティスティックなビジュアルを生成します。

b. コンテキストと点景を加える

リアルな人物、植栽、周辺要素を加えてシーンに命を吹き込みます。

c. Image-to-Video

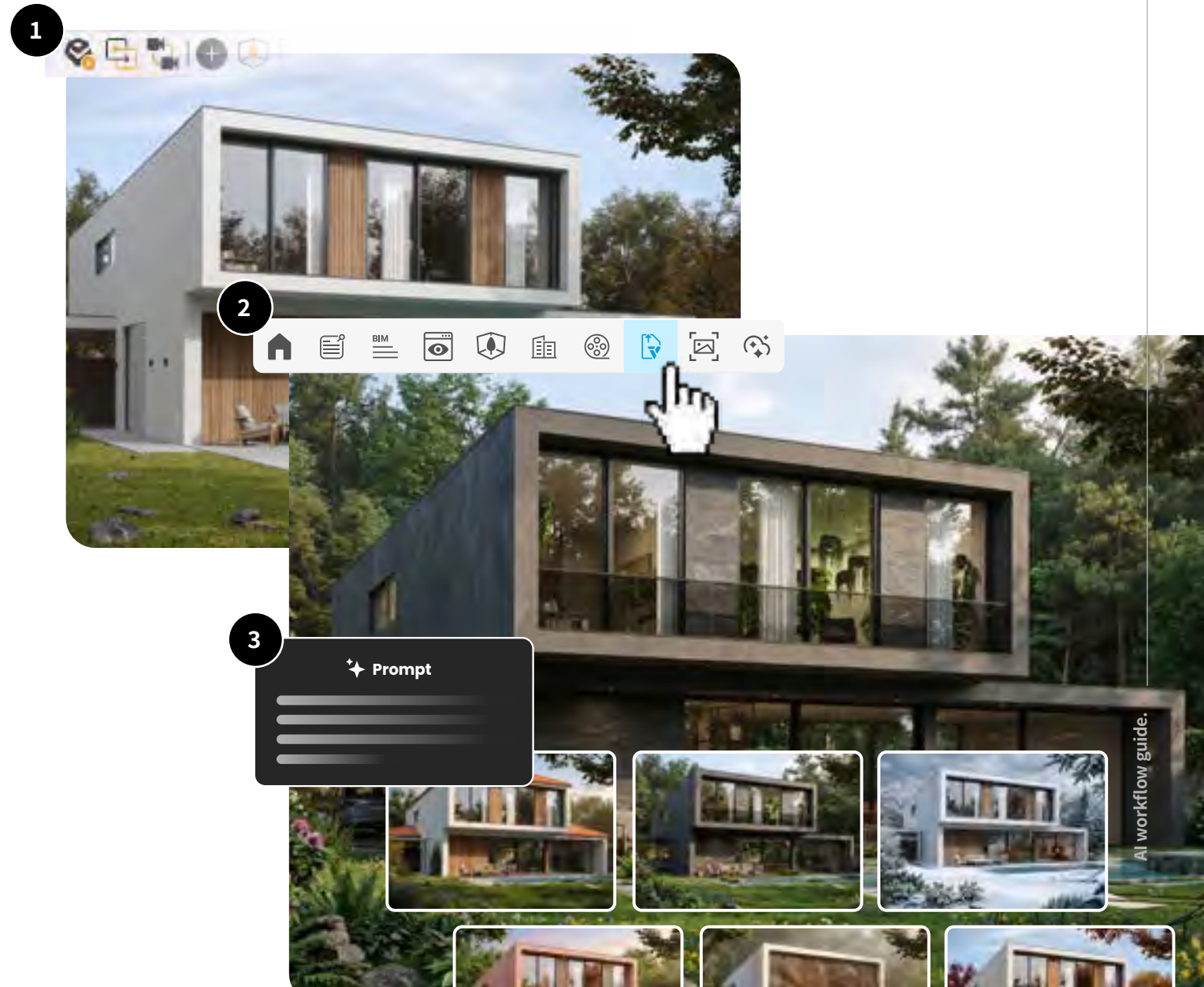
お気に入りのレンダリングを、短いシネマティックなアニメーションに変換します。



はじめに:Enscape で Veras を使う

- 1 使用しているデザインアプリケーション (Revit、SketchUp など) でモデルを開きます。
- 2 Enscape を起動します。
- 3 Enscape のツールバーから Veras を開きます。

たったこれだけです。



初期段階のアイデア出しと反復

この段階で大切なのはスピード。詳細なモデリングに踏み込む前に、幅広い可能性を探ることです。

デザイン案を生成して磨き込む

手順:

1. **Compose tab** を開きます。
2. **Nano Banana** レンダーエンジンを選択します。
3. **シンプルなプロンプト** を書きます。例: 「モダニズムの住宅、木製の外装、大きなガラス窓、森の中に建つ。」
4. **Render** をクリックすると、数秒で複数の案が生成されます。
5. 気に入った方向性が見つかったら、プロンプトを調整して**再レンダリング**します。例: 「モダニズムの住宅、レンガの基壇、木製の上階、大きなガラス窓、森の中に建つ。」

Pro-Tip: Render Selection 機能を使うと、ファサードや屋根などモデルの特定部分に AI を集中させ、狙いを定めたアイデア出しができます。

1 枚あたり 3~5 Credits



ファサードとマテリアルの選択肢を試す

3D モデルに手を加えることなく、建物外観のさまざまなマテリアルの組み合わせを瞬時に可視化できます。

手順:

1. 具体的なプロンプトを書きます。焦点は**マテリアル**。例:「ブルータリストのコンクリートファサード、風化したスチールパネル、床から天井までのガラス。」
2. **Render** をクリックして結果を確認します。
3. プロンプト内のマテリアルのキーワードを変えて反復します。
良い例: 白い壁、白い天井、大きな窓から見える森 **悪い例:** 白い部屋、森の中 例:「温かみのある木のファサード、風化したスチールパネル、床から天井までのガラス。」
4. **Re-render** でバリエーションを確認します。

1 枚あたり 3~5 Credits



デザイン開発とプレゼンテーション

選んだデザインを磨き込み、意図を明快かつ魅力的に伝えるビジュアルを作成しましょう。

スタイライズされたビューを作成する

クライアントへのプレゼンテーション、コンペのボード、社内レビューに最適な、美しくアーティスティックなビジュアルを生成します。

手順:

1. 求めるアートスタイルを記述したプロンプトを書きます。例:「コンセプトスケッチ調、手描きの線、水彩のにじみ。」または:「アクソメトリック図、ミニマルなカラーパレット。」
2. Render をクリックします。

Pro-Tip:Image Reference を使うと、狙った見え方にレンダリングを導けます。参照画像は最大 4 枚までアップロードでき、それぞれを Style リファレンスに設定すると、AI がその画像のアートスタイル、レンダリング技法、ビジュアル処理を出力に反映します。

1 枚あたり 9~11 Credits



コンテキストと点景を加える

最後に、シンプルなテキストプロンプトでリアルな人物、植栽、周辺要素を加え、シーンに命を吹き込みます。

手順:

1. プロンプトに、加えたい**雰囲気、時間帯、具体的な要素**を記述します。**例:**「晴れた午後、歩きながら会話する人々、生い茂る木々、モダンなストリートファニチャー。」
2. **Render** をクリックします。

Veras はパースとスケールを踏まえて、これらの要素をシーンに的確に配置します。

Pro-Tip:Image Reference を使うと、特定のオブジェクトをシーンに配置できます。リファレンスタ입을 Object に設定し、椅子、照明器具、プランターなど任意のデザイン要素の写真を読み込ませると、AI がそれをレンダリングに取り込みます。

1 枚あたり 9~11 Credits



✦ Prompt

プールサイドに、家具に腰かけている人やプールで泳いでいる人を追加し、左側にバーベキューと、それで調理している人を加える。晴天にする。



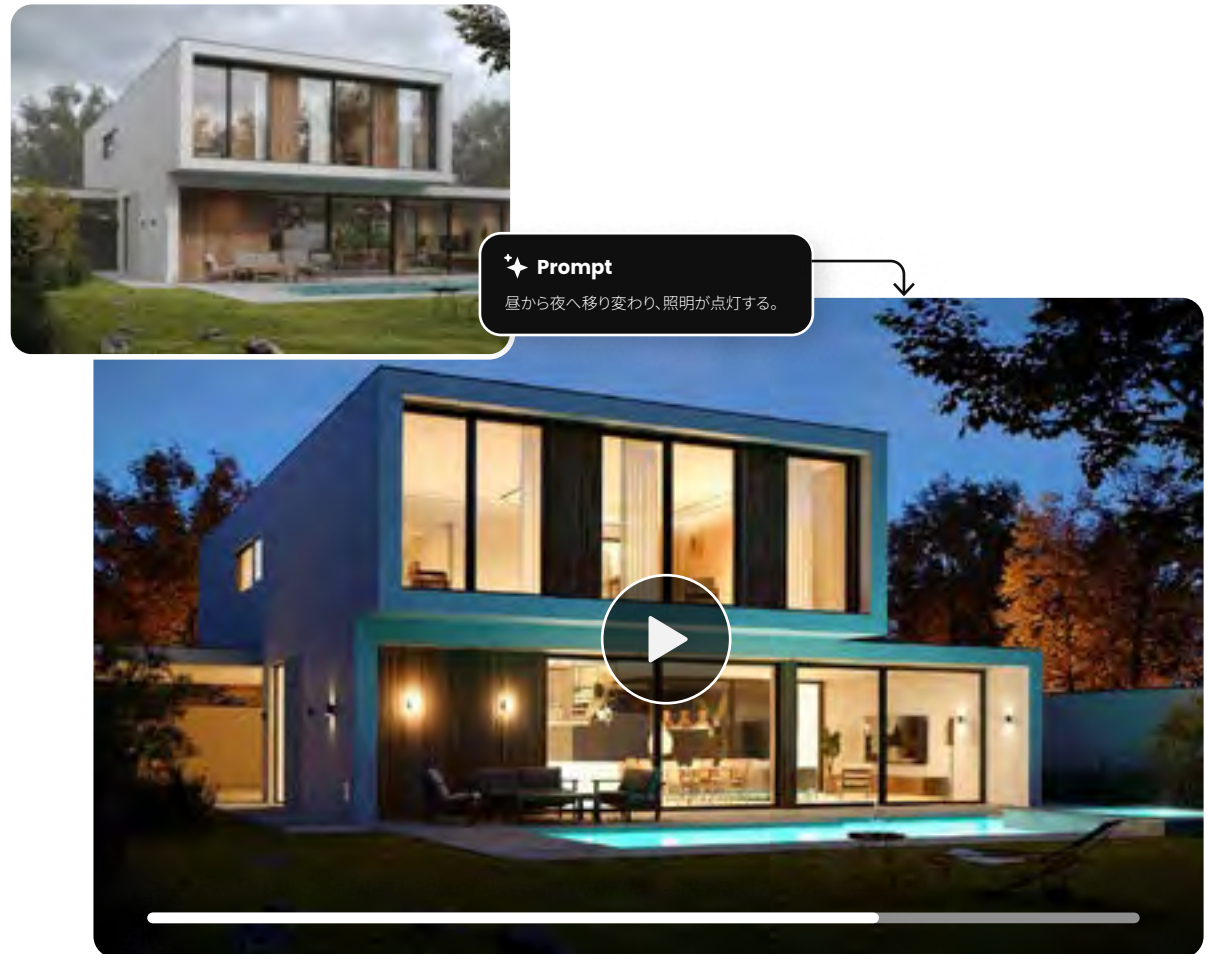
Image-to-Video アニメーション

お気に入りの Veras 画像を、短いシネマティックなアニメーションに変換します。

手順:

1. **Video tab** を選択します。
2. 画像を追加します。
3. **動画の希望**を記述した**プロンプト**を書きます。例:「カメラをパン、昼から夜へ移り変わり、室内の照明が点灯する。」
4. Veras に**短いアニメーション**を生成させます。動画の生成には数分かかります。

Pro-Tip: **First & Last Frame mode** を使うと、動画の開始フレームと終了フレームの両方を指定でき、その間は AI が生成します。2 つのデザイン状態の切り替えを見せる、入口から出口まで空間を通り抜ける、カメラの動きを精密にコントロールする、といった使い方ができます。



1 枚あたり 9~11 Credits



chaos

ワークフローを刷新する準備はできましたか？

次はあなたの番です。AI をワークフローに取り入れて、デザインプロセスを加速させましょう。

作品をシェアしよう

コミュニティに参加して、Veras AI で作った作品を見せてください。

[Linkedin](#) で @ChaosEnscape をタグ付けするか、[CGconnect](#) でプロジェクトを作成してください。

AI ワークフローを使いこなす

本ガイドのその先へ。無料で受講できる Chaos Academy の詳細なコースをご活用ください。

- ◇ [Enscape のワークフローを Veras で強化する:Exteriors 編](#)
- ◇ [Enscape のワークフローを Veras で強化する:Interiors 編](#)

Chaos Credits を追加する

気に入りましたか？ Enscape の中でさらに AI を活用しましょう。[無償クレジット](#)については、担当のアカウントマネージャーへご連絡ください。